

求める会ニューズ No. 926

〒657-0064 神戸市灘区山田町3丁目1-1 神戸学生青年センター内
 食品公害を追放し安全な食べ物を求める会
 TEL & FAX : 078-822-0810 第2FAX : 078-842-2430
 ■URL : http://www.motomerukai.com
 ■Email : info.motomerukai@gmail.com

9月全体会報告

9月21日(水) 10:00~12:30

◇検討事項

1. 新活動「おいしいね！」が育てる元気第1回 光岡大介さんの講演会

- 参加者数：会員外7名、会員17名
 講師、参加者ともに次世代の講演会で楽しい時間を持つことが出来た。(講演後お茶とお菓子を頂きながらの懇談会、昼食会はロココさんのランチ)

2. 秋の地域集会と収穫感謝祭について

- 秋の地域集会：須磨～高砂、尼崎・芦屋・西宮、宝塚、中央・灘・東灘、兵庫・長田・北区地域の5か所の予定。9月下旬～10月中旬予定。(4面参照)。有機の土についての学習と時間があればDVD鑑賞。

- 収穫感謝祭：東地区：豚汁とごはん担当。西地区：即売と喫茶。

豚汁(500円 150食) 喫茶(400円 150食)
 お茶席(300円 80席) フランクフルト(150円)の予定。

新企画「おいしいね……」も感謝祭のプログラムに組み込み、参加者、生産者ともに楽しめる会にしたい。試食コーナーを設け、生産者の話を聞けるような場にしたい。ぬんさんのヨガ教室も用意している。

3. トラック配送費赤字対策に対する決議

- 赤字状態を続けないため、また配送費を軽減するため、配送を「あしの会」に依頼、「あしの会」移行の方向で進める。協栄運輸との話し合いの件、「あしの会」移行後の懸念等多くの質問があったが、「あしの会」とは協力しあって、お互いが成り立つようにしたい。生産者と消費者とのつながりを大切にしたいとの思いは持っている。移行については、ゆっくり、じっくりと進め、慌ててほころびの生じないようにしたい。ということで決議を取った。

賛成：19名、反対：0名、保留：4名

保留の人の意見：配送の問題がいろいろあり、即断できない。出来るとの思いで行動する自信

がない。6名のグループだが、このままで協栄が2名、事務局に任せるが2名、赤字をなくするが2名で意見が分かれた(つつじが丘G)。

- #### 4. フェイスブックのニュースのアップについて
- ホームページのニュースのアップの方法を宮島さんに教えて頂いた(9/7、午前)。決して難しいことはないので、フェイスブックを見て下さい。当面は、岩本、大野の共同でアップする。

◇報告事項

【生産者担当】

*野菜

端境期が9月27日(火)より始まります。

9/27(火) 配送なし

9/29(木) 配送

9/30(金) 配送なし 翌週からこの繰り返しで配送されます。

畑の様子：畑にだんだんと野菜が少なくなっています。今出ている野菜に加えてサツマイモ、冬瓜などが出ます。

- *卵：端境期に先立ち、9月23日(金)から倍量配送。お間違えなくお願いします。

- *米：稲刈りを終えた田と今からの田があります。(高木さん)

【会員担当】

- ・会員数233名
- ・新活動「おいしいね！」が育てる元気 第1回 光岡大介さんの講演会(3面参照)

【事業部】

- ・神戸YWCAの木曜カフェ売り上げの見返り金支払いについて：事業部に一任。
- ・今日の即売：パン、豆腐、調味料、出西(シュッイ)生姜(影山さんの紹介)、幻の種と言われている品種。無肥料、無農薬。絹のような舌ざわりとか。

【広報 庶務担当】

- ・10月の印刷日は10月12日(水)、26日(水)

【学習 研究担当】

- ・大豆畑トラスト：9月25日、枝豆収穫祭

【渉外担当】

- ・ビレッジライフ懇話会：9月24日(土)
 「里山の環境変化と農業の鳥獣被害—その対策」
 上崎聰敏氏 “ぼんぼこりん”にて

*氷上低温殺菌牛乳の拡販イベント: 9月10日、苦樂園「ストラッセ」(みんなの低温殺菌牛乳協会)

【実務部から】

*ヨガの「ぬんさん」家族連れで収穫感謝祭に参加。食事をしながら話を聞く。

*10月、全体会に高橋さん夫妻(あとリエまろんさん)に新規就農者の志や、新しい動きについての情報を話していただく。

今後も機会があれば若い世代の話を聞く場を設ける。候補者 木下さん紹介の上田遥さん

*DVD上映: 評判の良いものを選択中

◇お知らせ

*9/24(土) 市島との話し合い

*10/5(水) 臨時部会 9:00~14:00 会議室 D
高橋さん(あとリエまろんさん)も参加予定

*新活動「おいしいね!」が育てる元気シリーズ
第2回 作って食べよ! 10月17日(月)
10:00~12:00 センターにて

*全体会 10/19(水) 10:00~12:30

司会: 村川、当番 大野、岡部

○多数のご参加をお待ちしております。

大豆畑トラスト 枝豆収穫祭参加報告

2016. 9. 25

参加者: 大野・飛田・池田・谷口

市島は彼岸華が田んぼの縁を彩り、懐かしい風景でした。お天気も曇り空で畑に出るにはいい日でした。

最初心配された参加者数も、あしの会やコープ自然派の追加参加で大人20人、子供8人になり、にぎやかになったのですが、今年は枝豆の成長が遅く小さいものが多く、手に持った袋をいっぱいにするには時間がかかりました。子供たちは枝豆よりもカマキリに関心があったようです。

お昼は、大豆ご飯に具たくさん味噌汁、冷奴、シシトウの味噌炒めにツルクビかぼちゃ。これはバターナッツに似ていましたが、長さ1mぐらいあり、蒸して塩をまぶすだけで十分甘味がありました。

最近食が細くなったと少し寂しかったのですが、ご飯も味噌汁もお代わりしてしまいました。

高木さんが作っておられる大豆について、自分も作りたいという生産者が増えつつあり、確実に裾野は広がっているとお話がありました。

帰り支度も終え、雑談中に、小さな子供から、この枝豆は甘すぎると文句を言われたと嬉しそうに話しておられました。11月の大豆の収穫祭での美味しい大豆を楽しみに帰路につきました。

(学習研究担当・松並 G 池田 真知子)





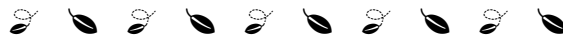
講演する光岡大介さん

求める会がこれまで培ってきた知恵を、若い世代に伝えたいと企画された新活動「おいしいね！」が育てる元気がスタートしました。9月15日（木）に開かれた第1回では、ビストロ・レギュームのオーナーで、「兵庫食べる通信」発行人の光岡大介さんに、「おいしいね！」の一言の向こう側にある、人・コト・

モノにまつわる、すてきな物語をうかがいました。

求める会会員から17名、一般から7名が参加。講演後はお茶とお菓子をいただきながらの懇談会、ロココさんのランチでの昼食会。当日、一般から参加された竹ノ内春子さんに、感想を書いていただきました。竹ノ内さんは、保険の代理店というお仕事を通じて、人の幸せとは何かを考え続けてこられたそうです。

以下は竹ノ内さんの感想です。



そもそも食材が『商品』になった時点から、その資質は大きく変わり始めているのです。見た目がきれい、形が揃っている、虫食いなし、年中手に入る一など、その美しい果実を得るために、さまざまな石油由来の化学薬品によって本来の栄養、味、香りが減って来ていることを20年ほど前に栄養学科で学ぶ生徒さんから学びました。

自然豊かな長野県の父母が育てた食材で体の基礎を造ってもらったおかげで、今日まで元気に生きて（都会育ちの方々よりも元気に？）こられたと、親を亡くして改めてその恩に感謝するものです。

うすうす、多くの消費者たちは食品添加物にたいして懸念を抱き始めているように感じます。石油由来のその毒性に、です。そして、さらに医薬品は、もっと毒性の強い同じく石油由来の化学物質である（らしい？）ことの認識が少ないのです。

昨今、病人が、立派な病院が、増えるのはなぜ？ 増えた病人を化学薬品でコントロールすることで潤う&疲弊するのは誰？

人間の体は食物から摂取した『栄養成分』でできているという『基本』を知らずに生涯を送っていませんか？ 必要な10の栄養が8しか無かったら（家計費でも同じこと）、機能し得ない部分がそれなりの症状を表すのです。そのため、栄養、特に有機栽培、無農薬のものを体は歓迎するでしょう。でも高い、希少なのです。

この仕組み、構造自体何とかならないものでしょうか？ 東南アジアの貧しい国々では、貧しさゆえ無農薬です。日本の食料自給率は4割といわれています。輸入した6割のうち何割が人の生命活動に活かされているのでしょうか？ 生産者の望むものは、金銭対価だけでしょうか？

「求める会」さんの長きにわたる活動、認識がもっと広まって、「食材と想いと健康的な社会活動が良循環の弧を描いていく」よう願うばかりです。

（「はぴい ウイングs」 竹ノ内春子）



光岡さんのお話へ耳を傾ける参加者

10月のカレンダー



- 10月 5日 (水) 臨時部会
10月 17日 (月) 新企画“おいしいね！が育てる元気”第2回
10月 19日 (水) 全体会
10月 20日 (木) 自動引落日
共同購入申込締切日
10月 26日 (水) 食料環境セミナー

配送費の赤字対策について

9月の全体会において、「あしの会」に配送を委託することによって、会の財政を健全化し、会をできるだけ存続させる方向に進むことに決まりました。

詳しくは1,2面の全体会報告をお読みください。秋の地域集会で話題にしますので、是非出席してください。

食料環境セミナー

「限界集落の再生の取り組みについて ～宍粟市一宮町千町～」

10月 26日 (水) 10:30~12:00

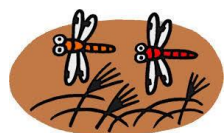
NPO ひょうご農業クラブ 理事長
増田 大成さん

会場：神戸学生青年センター ホール
参加費：600円

※託児（無料）あり 前々日までに要予約
主催：(公財) 神戸学生青年センター

10月全体会検討議題

- ① あしの会の配送委託
進め方の概要説明
- ② 収穫感謝祭
“おいしいね！”が育てる元気”第3回
を兼ねて



秋の地域集会



秋の地域集会で、11/26(土)の収穫感謝祭についての相談をします。学習テーマは「有機農業の畑の土」です。配送についてのお話もありますので、ぜひご都合のよい会場にお出かけください。

地域	日時	会場	連絡先
宝塚	10月25日(火) 10:00~12:00	宝塚教会 会議室 (宝塚市宝梅 1-4-46) 阪急逆瀬川駅下車 北西へ500m	今田
尼崎・西宮 芦屋	10月20日(木) 10:00~12:00	西宮市公民館 401 集会室 阪急西宮北口駅下車 南出口徒歩2分	池田
東灘・灘 中央区	10月22日(土) 10:00~12:00	神戸学生青年センター 会議室D 阪急六甲駅下車 北へ徒歩5分	飛田
兵庫・長田 北区	10月24日(月) 14:00~16:00	熊野地域福祉センター JR神戸駅より市バス⑥⑦⑪で夢野町2丁目下車 熊野神社北へ2分	明松
須磨・垂水 西区・明石 加古川・高砂	11月5日(土) 10:00~12:00	アスパシア明石 北館 7F あかし男女共同参画センター 会議室1 JR・山電明石駅下車 東へ5分	村川